

がんや療養生活について詳しく知るには

国立がん研究センターでは、『患者必携 がんになったら手にとるガイド』『わたしの療養手帳』を作成し、ホームページで公開しています。がんと診断されたらまずはじめに読む本として、本書とあわせてご活用ください。



『患者必携 がんになったら手にとるガイド 普及新版』

(2013年9月発行)880円(税別)

がんと向き合い方やがんの基礎知識、各種がんの療養に役立つヒントなどをまとめた冊子です。がんと診断された間もない時期の方、治療や療養中の方を含めて、病気との向き合い方を考えていきたいあらゆる方々が手にとっていただけるような、内容構成となっています。より具体的な説明も多く、用語の解説ページなどもあります。

『わたしの療養手帳』(別冊)

患者さん自身が治療や療養生活において、聞いたり、調べたりして理解したことを書き留めて整理する手帳です。



あわせてよめば、さらに安心だね！



入手方法

📖 一般書店で購入できます。

がん診療連携拠点病院のがん相談支援センターでは、見本を閲覧することができます。また、院内売店でも販売しています。

💻 ホームページより無料で閲覧・印刷することができます。

まあ、便利だわ！



がん情報サービス <http://ganjoho.jp>

※トップページの右側にある「患者必携」のバナーをクリックし、「がんになったら手にとるガイド」「わたしの療養手帳」をそれぞれ開く。

※携帯電話でのダウンロードも可能です。



QRコード

関連情報のご案内

📖 コチラもCheck!

➡ P00 「○○○○○○○」

本書の中で、「コチラもCheck!→P○○」とあるのは、『患者必携 がんになったら手にとるガイド 普及新版』で、詳しい情報・関連する情報が載っているページを示しています。お持ちの方は、あわせてご活用ください。